



ロシアNIS経済速報

社団法人 ロシアNIS貿易会

2011年（平成23年）3月25日号 No. 1524

目次

■ ロシア医療ビジネスセミナー報告	花田 修一・N.ボグダノフ	1
—医療分野への投資の可能性—		
■ キーパーソン		6
ロシア大使に原田氏／		6
■ トピックス		6
ロシアが日本向けLNGの供給を拡大／		6
■ エトセトラ		6
アゼルバイジャン再生代替エネルギー分野の入札公示／		6
『調査月報』2011年4月号のご案内／		7

ロシア医療ビジネスセミナー報告 —医療分野への投資の可能性—

はじめに

ロシアNIS貿易会では去る3月9日、東京の鉄鋼会館において「医療ビジネスセミナー」を開催した。本セミナーは、国庫補助事業 極東・東シベリア等ビジネス案件事業化推進事業の一環として行われた。この事業は、ロシアの極東・東シベリア地域で進められている投資案件を日本企業の参画により事業化を推進していくことを目的としている。

ロシアではほとんどの医療機関は公営で民間医療機関は非常に少ないが、現在進められている医療制度改革により、今後民間医療機関が増加していくと見られている。現在ロシアは日本にとって医療機器の重要な輸出先となっているが、ロシアの医療市場の維持・拡大を図るためには、医療機器や医薬品の現地生産やロシアの医療機関の運営に直接携わることが必要になってくる。

そこで今回のセミナーでは、昨年12月までモスクワのフジフィルムロシアで社長を務められ、医療機関向け商品の販売において陣頭指揮をとってこられた花田修一氏と、ハバロフスクにおいて民間医療機関の設立にかかわるプロジェクトを進めているニコライ・ボグダノフ極東国立医科大学准教授のお2人を講師にお招きして、ロシアの医療の状況、そしてロシアの医療分野への投資の可能性について講演いただいた。

本セミナーには、医療機器メーカー、商社、銀行、旅行会社、政府関係者など、約70名の聴講者の参加を得た。今号ではその内容を報告する。